

●国立駅周辺まちづくり検討会による整備案の検討

レベル1 (高架事業完了時)

国立駅周辺のまちづくり整備案

交通の処理

- 通過交通は約300mおきに設置される高架下の南北道路に分散する
- 駅周辺の通過交通を抑制し、歩行者中心のエリアとする
- 公共交通 (タクシー・バス) ・送迎はなるべく駅に近づけるようにする (公共交通は円形公園の周囲に入ることができる)

高架下の有効活用

例えば... 3階: 商業施設
2階: 駐輪場
1階: 駐車場

高架下の有効活用

例えば... 2階: 商業施設
1階: 駐輪場

西一条線に過剰な通過交通が流入しない構造デザインとする

南口公共施設等用地・高架下・総研跡地の一体的活用

- 総研跡地の有効活用 (例えば、緑道化)
- 駅近くにタクシー・送迎の空間を設ける
- 駅利用者のための駐輪・駐車スペースの確保
- 高架下の有効活用
- JRとの共同活用スペースの創造 (例えば、3階として: 1階目/駐輪スペース、2階目/駐輪スペース、3階目/商業・公共施設スペース)

北口の魅力づくり

- 北口駅前広場の整備活用
- 北口の緑化

東側高架下と北口商店街の一体的活用

- 高架下の有効活用
- 商店街と駅を結ぶ歩行者空間のネットワーク
- 新市計画道路3・4・10号線の魅力ある歩行空間づくり

例えば... 3階目の整備例

- 高架下に公共施設・商業施設のスペースを設ける
- 歩行者のためのプロアをつくり、その高さに西口を設置する

南北の一体化

- 自由通路の確保 (幅員20m)
- 南北駅前広場を歩行者中心の広場として一体的に活用

南口駅前広場を人が集う「森の駅」とする

- 南口駅前広場の整備活用
- 赤い三角屋根の駅舎の保存活用
- 南北駅前広場、駅舎を市民が様々な一体的に活用できるスペースとする

- 南口公共施設等用地の高架上のレベルは様々な活用を検討する
- 新しい国立文化の発信、まちづくりの種地

図 1

●国立駅周辺まちづくり検討会による整備案の検討

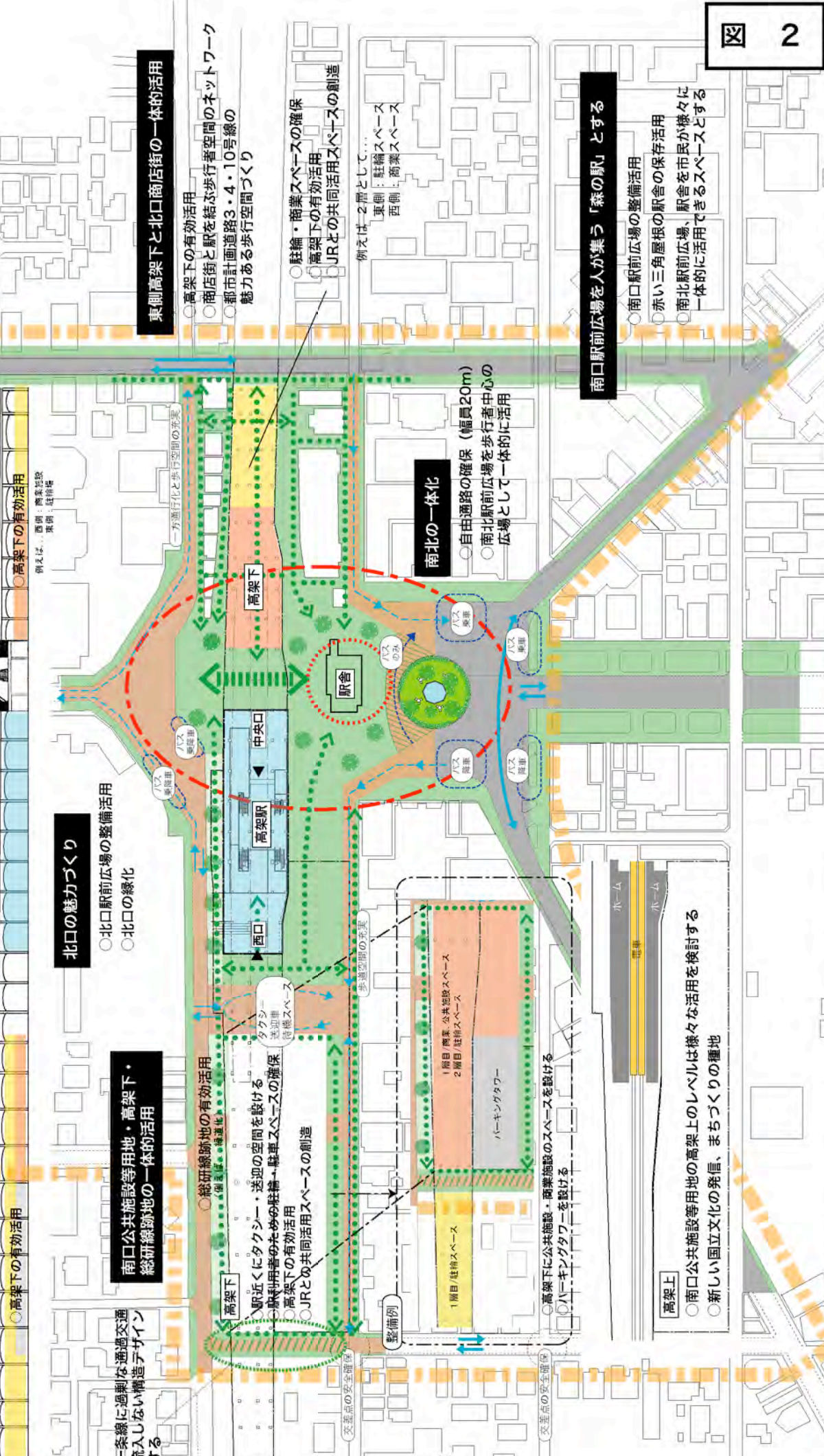
レベル1 (高架事業完了時)

国立駅周辺のまちづくり 整備案

※高架下三層 (二層) 案が困難な場合

交通の処理

- 通過交通は約300mおきに設置される高架下の南北道路に分散する
- 駅周辺から通過交通を抑制し、歩行者中心のエリアとする
- 公共交通 (タクシー・バス) ・送迎はなるべく駅に近づける (公共交通は円形公園の周囲に入ることができる)



北口の魅力づくり

- 北口駅前広場の整備活用
- 北口の緑化

南口公共施設等用地・高架下・総研線跡地の一体的活用

- 総研線跡地の有効活用 (例: 緑地、緑道化)
- 駅近くにタクシー・送迎の空間を設ける
- 駅利用者のための駐輪・駐車スペースの確保
- 高架下の有効活用
- JRとの共同活用スペースの創出

東側高架下と北口商店街の一体的活用

- 高架下の有効活用
- 商店街と駅を結ぶ歩行者空間のネットワーク
- 都市計画道路3・4・10号線の魅力ある歩行空間づくり

南北の一体化

- 自由通路の確保 (幅員20m)
- 南北駅前広場を歩行者中心の広場として一体的に活用

南口駅前広場を人が集う「森の駅」とする

- 南口駅前広場の整備活用
- 赤い三角屋根の駅舎の保存活用
- 南北駅前広場、駅舎を市民が様々な一体的に活用できるスペースとする

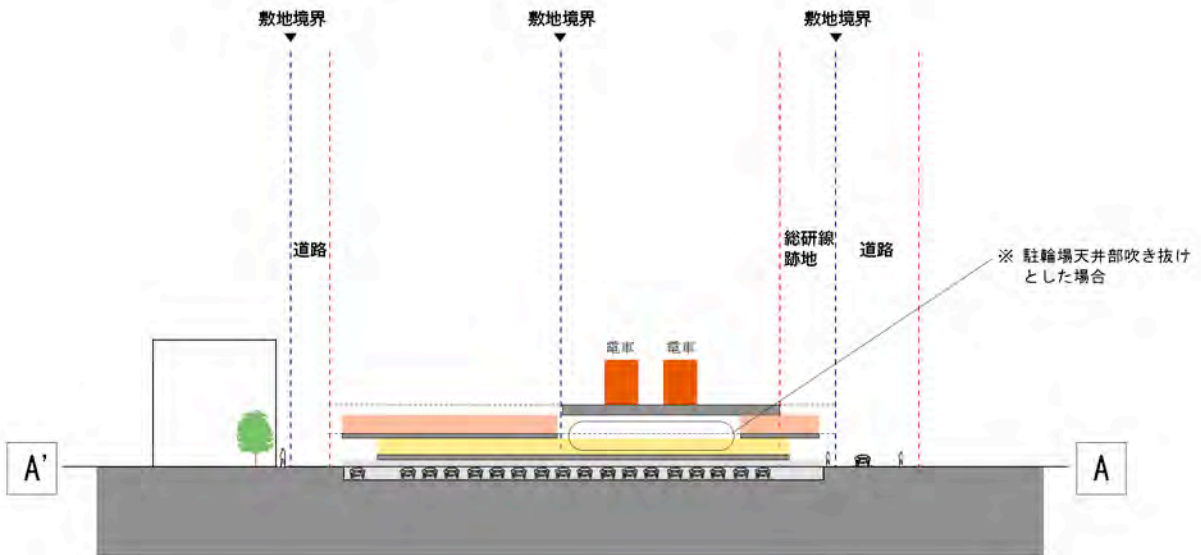
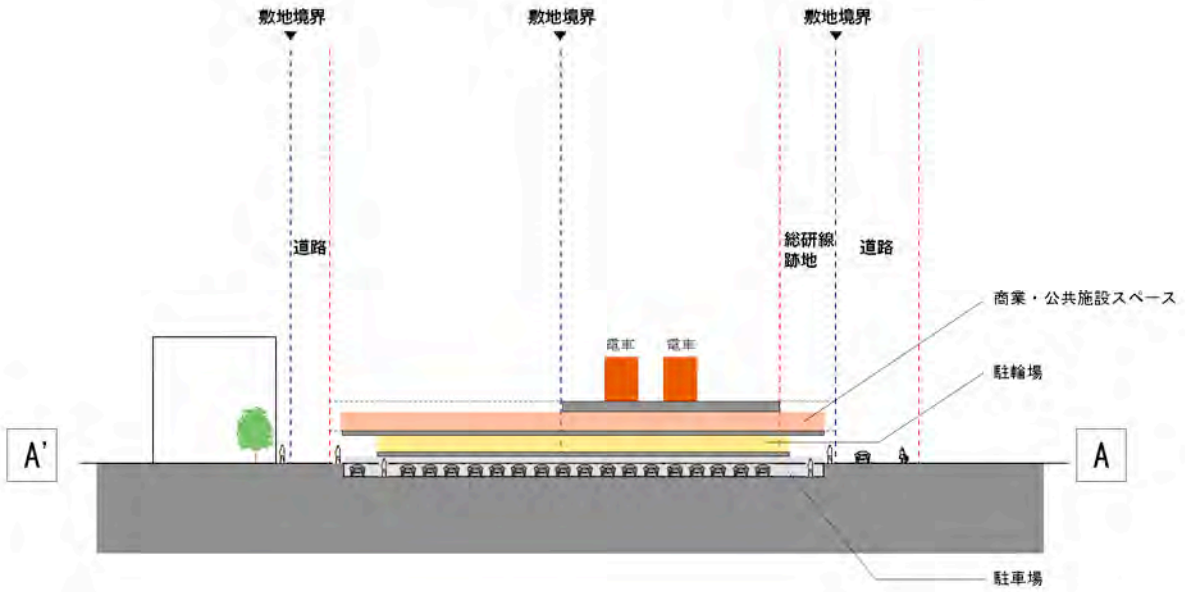
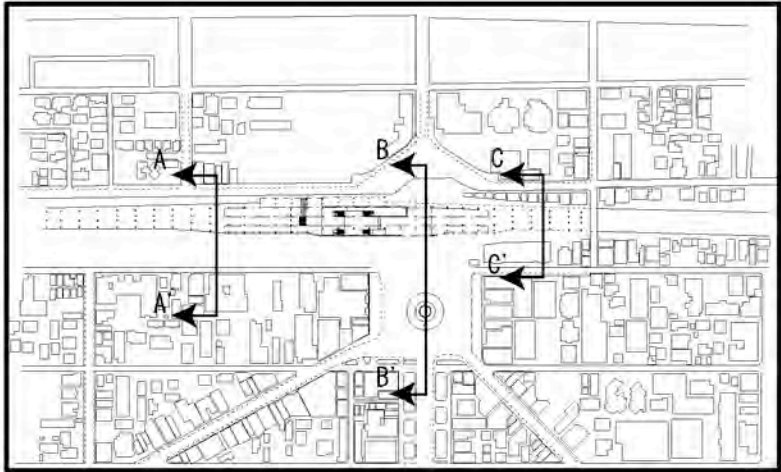
高架上

- 南口公共施設等用地の高架上のレベルは様々な活用を検討する
- 新しい国立文化の発信、まちづくりの種地

図 2

西側高架下3層案 (A - A') 断面図

図 5



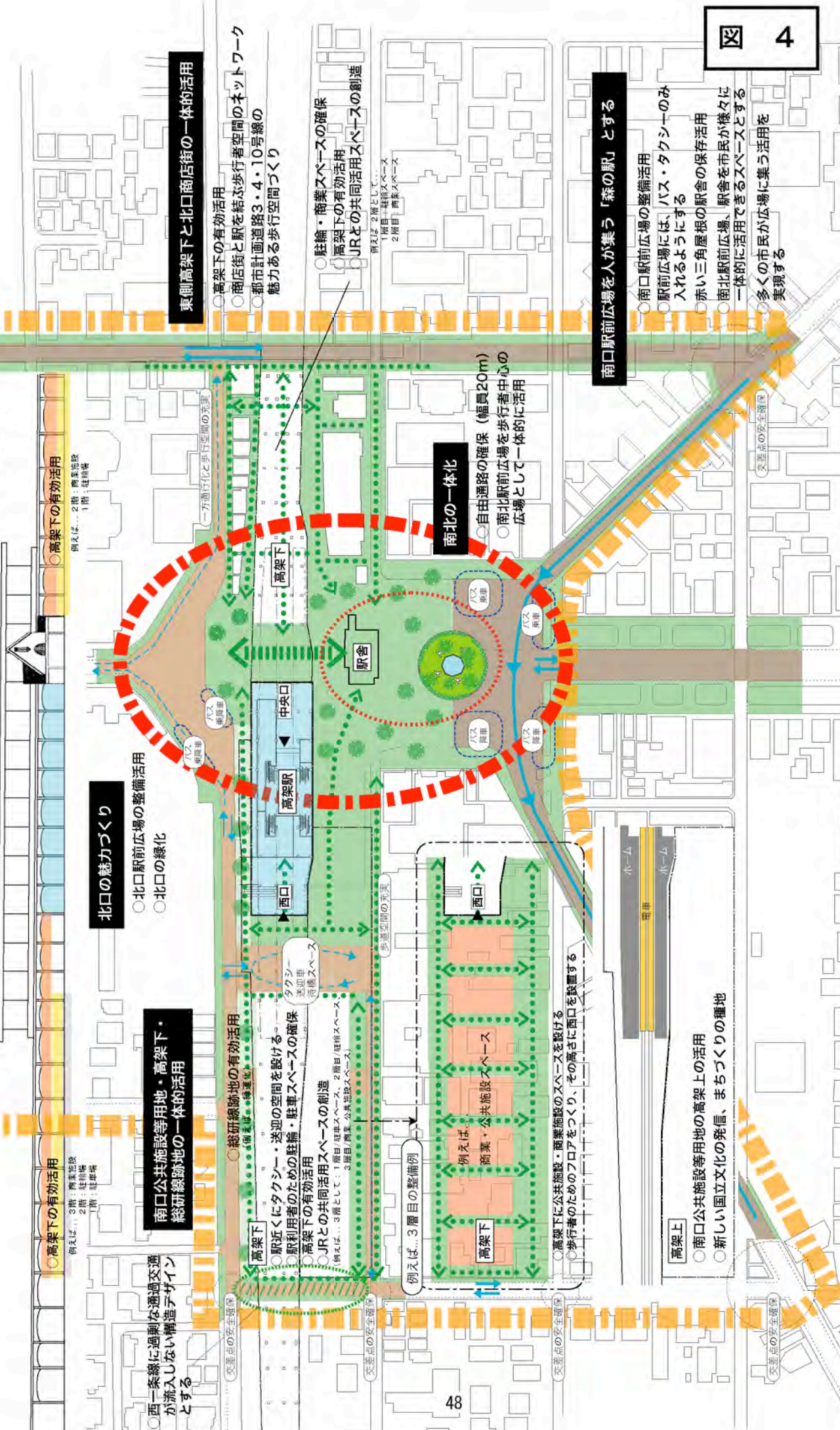
●国立駅周辺まちづくり検討会による整備案の検討

レベル2（最終的なイメージ）

国立駅周辺のまちづくり整備案

交通の処理

- 通過交通は広域的な都市計画道路の骨格で処理する
- 駅周辺の通過交通をなくし、歩行者中心のエリアとする
- 公共交通（タクシー・バス）・送迎はなるべく駅に近づけるようにする（円形公園から先は公共交通も入らない）



北口の魅力づくり

- 北口駅前広場の整備活用
- 北口の緑化

南口公共施設等用地・高架下・総研線跡地の一体的活用

- 西一条線に過剰な通過交通が流入しない構造デザインとする
- 総研線跡地の有効活用（例えば、緑地化）
- 駅近くにタクシー・送迎のための駐輪・駐車スペースの確保
- 駅利用者のための駐輪・駐車スペースの確保
- 高架下の有効活用
- JRとの共同活用スペースの創造（例えば、3階目として：1階目/駐輪スペース、2階目/緑地スペース、3階目/商業・公共施設スペース）

東側高架下と北口商店街の一体的活用

- 高架下の有効活用
- 商店街と駅を結ぶ歩行者空間のネットワーク
- 都市計画道路3・4・10号線の魅力ある歩行空間づくり

南北の一体化

- 自由通路の確保（幅員20m）
- 南北駅前広場を歩行者中心の広場として一体的に活用

南口駅前広場を人が集う「森の駅」とする

- 南口駅前広場の整備活用
- 駅前広場には、バス・タクシーのみ入れるようにする
- 赤い三角屋根の駅舎の保存活用
- 南北駅前広場、駅舎を市民が様々な一体的に活用できるスペースとする
- 多くの市民が広場に集う活用を実現する

高架上

- 南口公共施設等用地の高架上の活用
- 新しい国立文化の発信、まちづくりの種地

図 4

●国立駅周辺まちづくり検討会による整備案の検討

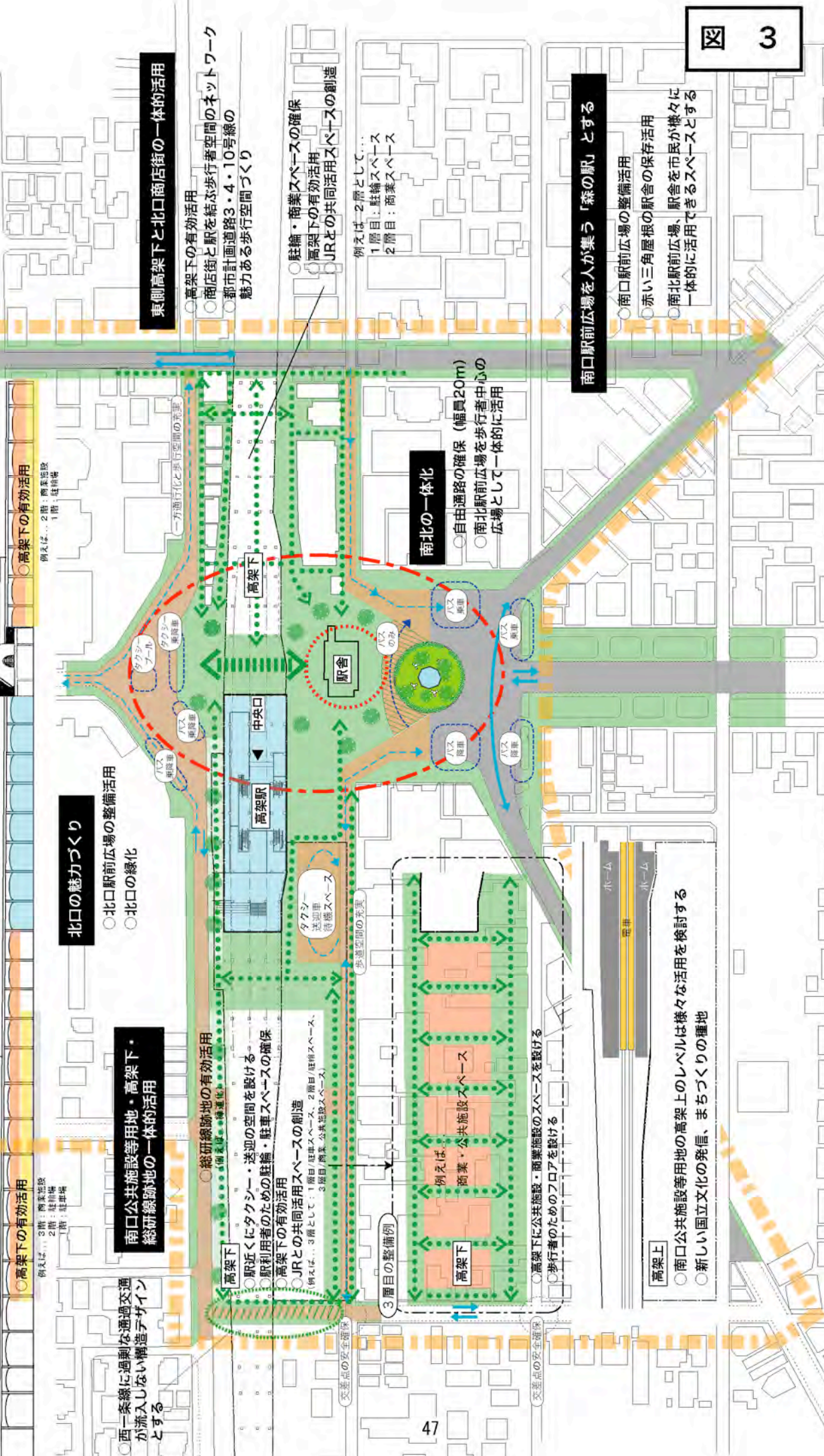
レベル1 (高架事業完了時)

国立駅周辺のまちづくり整備案

※西口設置が困難な場合

交通の処理

- 通過交通は約300mおきに設置される高架下の南北道路に分散する
- 駅周辺から通過交通を抑制し、歩行者中心のエリアとする
- 公共交通 (タクシー・バス) ・送迎はなるべく駅に近づけるようにする (公共交通は円形公園の周囲に入ることができる)



北口の魅力づくり

- 北口駅前広場の整備活用
- 北口の緑化

南口公共施設等用地・高架下・総研跡地の一体的活用

- 西一系線に過剰な通過交通が流入しない構造デザインとする
- 総研跡地の有効活用 (例えば、緑地化)
- 駅近くにタクシー・送迎の空間を設ける
- 駅利用者のための駐輪・駐車スペースの確保
- 高架下の有効活用
- JRとの共同活用スペースの創造 (例えば、3階目：送迎スペース、2階目：駐輪スペース、1階目：商業・公共施設スペース)

東側高架下と北口商店街の一体的活用

- 高架下の有効活用
- 商店街と駅を結ぶ歩行者空間のネットワーク
- 都市計画道路3・4・10号線の魅力ある歩行空間づくり

南北の一体化

- 自由通路の確保 (幅員20m)
- 南北駅前広場を歩行者中心の広場として一体的に活用

南口駅前広場を人が集う「森の駅」とする

- 南口駅前広場の整備活用
- 赤い三角屋根の駅舎の保存活用
- 南北駅前広場、駅舎を市民が様々な一体的に活用できるスペースとする

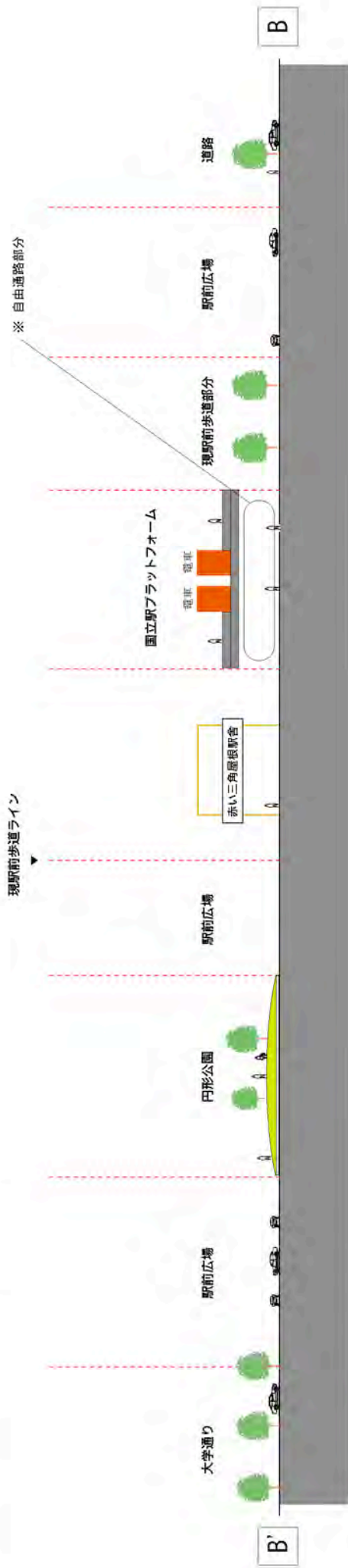
3層目の整備例

- 高架下に公共施設・商業施設のスペースを設ける
- 歩行者のためのフロアを設ける

例えば、
商業・公共施設スペース

図 3

自由通路部分 (B - B') 断面図



東側高架下2層案 (C - C') 断面図

